

新しい礼拝へ エゼキエル 40:1-4

2025. 3. 30、丘の上 NO. 746
春日部福音自由教会 山田豊

エゼキエルはユダの預言者でしたが、捕囚の時バビロンに引かれていかれ、そこで預言活動を行います。彼は神よって幻を見せられ、そこからユダの人々に、罪を悔い改めて神に立ち返るように語りました。

24章には、鍋に付いた錆を落とそうとして強い火で鍋を煮えたぎらせる幻、37章には、谷に捨てられていた渴いた骨がくっついて人の姿になる、いう幻が記されています。これは黒人霊歌の「ドライボーンズ」として歌われています。

本日の個所は、最後の48章まで続く、神殿の幻を見せられる物語です。40:1に「捕囚となって25年目の初め、その月の10日、都が占領されてから14年目のちょうどその日に」とあることから、エゼキエルが幻を見せられたのは、紀元前572年ころのこととされます。彼が見た神殿は、シオンの丘の南にある街に建てられており、ロープと測り竿を持った人によって測られた寸法が記されています。その図は、インターネット上にいろいろな人が書いてアップしておられるので、参考になると思います。その神殿からは、大河に注ぐ川となっていく水が流れ出し、何よりも神の栄光が満ちていたのです。

イスラエルの人たちにとって、神殿は神礼拝の中心であり、最も重要な場所です。なので、捕囚となった民はペルシャ帝国の時代になったときに解放され、戻った民は城壁を立て直し、捕囚の70年後に神殿を再建したのでした。これはエレミヤやダニエルの預言に「エルサレムの荒廢の期間が満ちるまでの年数が70年」という預言の成就でした。この第2神殿は、紀元70年のローマ軍によるエルサレム陥落の時に破壊され、現在では西の壁が残るのみです。

イエス・キリストは、十字架の死と復活により、キリスト者は新しい礼拝を捧げることができるのです。神殿という礼拝場所に捕らわれず(ヨハネ4:21-4)、霊とまことによる礼拝を勧め(ローマ12:1)、イエスを信じるもの自身が神の神殿であることを教えてくださいました(1コリント3:16-17)。もとより、キリスト教会と神殿は同じではありません。しかしそこにみ言葉があり、共に神を賛美し、そこに集うものが神の栄光を表すことに変わりはありません。新年度を迎えるにあたり、私たち自身が真の礼拝者として整えられ、この地域に神の栄光を表していきたいと願います。

引用聖句

エレミヤ 29:10 まことに、【主】はこう言われる。『バビロンに七十年が満ちるころ、わたしはあなたがたを顧み、あなたがたにいつくしみの約束を果たして、あなたがたをこの場所に帰らせる。

ダニエル 9:2 すなわち、その治世の第一年に、私ダニエルは、預言者エレミヤにあった【主】のことはによって、エルサレムの荒廃の期間が満ちるまでの年数が七十年であることを、文書によって悟った。

エゼキエル 24:6b 。ああ、流血の都、さびついている鍋。そのさびは落とせない。一切れずつそれを取り出せ。

エゼキエル 37:7 私は命じられたように預言した。私が預言していると、なんと、ガラガラと音がして、骨と骨とが互いにつながった。

エゼキエル 47:1 彼は私を神殿の入り口に連れ戻した。見ると、水が神殿の敷居の下から東の方へと流れ出ていた。神殿が東に向いていたからである。その水は祭壇の南、神殿の右側の下から流れていた。

ヨハネ 4:21-24 イエスは彼女に言われた。「女の人よ、わたしを信じなさい。この山でもなく、エルサレムでもないところで、あなたがたが父を礼拝する時が来ます。22 救いはユダヤ人から出るのですから、わたしたちは知って礼拝していますが、あなたがたは知らないで礼拝しています。23 しかし、まことの礼拝者たちが、御霊と真理によって父を礼拝する時が来ます。今がその時です。父はそのような人たちを、ご自分を礼拝する者として求めておられるのです。24 神は霊ですから、神を礼拝する人は、御霊と真理によって礼拝しなければなりません。」

ローマ12:1 ですから、兄弟たち、私は神のあわれみによって、あなたがたに勧めます。あなたがたのからだを、神に喜ばれる、聖なる生きたささげ物として献げなさい。それこそ、あなたがたにふさわしい礼拝です。

1 コリント 3:16-17 あなたがたは、自分が神の宮であり、神の御霊が自分のうちに住んでおられることを知らないのですか。17 もし、だれかが神の宮を壊すなら、神がその人を滅ぼされます。神の宮は聖なるものだからです。あなたがたは、その宮です。

エゼキエル 43:5 霊が私を引き上げ、私を内庭に連れて行った。なんと、【主】の栄光が神殿に満ちていた。

エゼキエル 44:4 彼は私を、北の門を通して神殿の前に連れて行った。私が見ると、なんと、【主】の栄光が【主】の宮に満ちていた。私はひれ伏した。

丘の上記念会堂超略史

1972年11月東岩槻集会所オープン

1976年1月東岩槻集会所礼拝開始 高橋師、担当執事 9時礼拝

1976年10月花積会堂献堂式 高橋師、井波執事、清瀬兄、藤田姉、山田兄

1979年 担当牧師として山田師就任 11時礼拝

1986年4月 丘の上記念会堂献堂式

2017年11月 30周年記念会

イスラエル王国の歴史(紀元前)

